

TOYOTOMI

トヨトミサーキュレーター (リモコン式)

型式 **FC-200TR**
エフ シー ティー アール

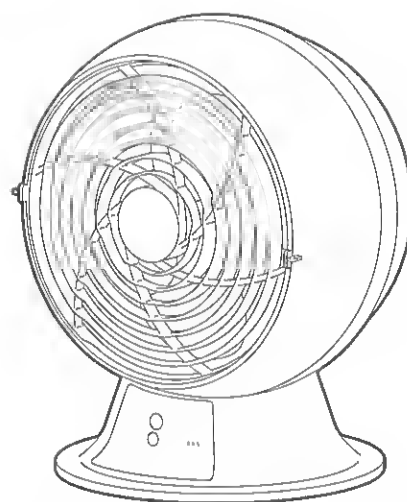
取扱説明書 (保証書付き)

このたびは、本機をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく使用してください。
- この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

目 次

安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
梱包内容	5
ご使用方法	6~10
風向きの変えかた	10
お手入れのしかた	11~12
簡単な故障・異常の見分けかた	12
長年ご使用のサーキュレーターの点検	12
保管のしかた	13
仕 様	13
保証とアフターサービス	14
お客様相談窓口	14
保証書	裏表紙



長年ご使用のサーキュレーターの点検を

- モーターがうなるような異常な音はしていませんか？
- 焦げ臭いにおいはしていませんか？
- モーターが異常に熱くなったりしていませんか？
- スイッチを入れたら、ちゃんと羽根は動きますか？
- 羽根の回転が遅くなったりしていませんか？
- 羽根はちゃんと回ってますか？異常な振動音を出しながら回ってませんか？
- 電源コードをふれたり折り曲げたりしたら、動いたり動かなかったりすることはありますか？
- スイッチを入れても、動かない時はありますか？

愛情点検








以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い求めの販売店に点検をご相談ください。

安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険(DANGER)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

  	この絵表示は、「禁止」されている内容です。	 	この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。
---	-----------------------	--	--------------------------

- 説明文中の「お願い」「お知らせ」事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

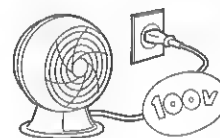
⚠ 危険 (DANGER)

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。
その状態で使用を続けると、事故になるおそれがあります。定期的に点検を依頼してください。お買い求めの販売店にご相談ください。



⚠ 警告 (WARNING)

- 電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災・感電の原因になります。



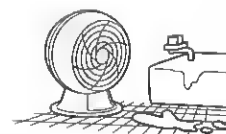
- 包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管する。
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。



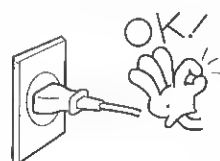
- 羽根、フロントガードをつけずに運転しない。
けがの原因になります。
モーター軸が回り出し非常に危険です。



- 水につけたり、水などをかけたりしない。
また湿気の多い場所では使用しない。
水などがかかると、内部に浸水して絶縁劣化による感電・ショートの原因になります。
水などがかかったら、使用を中止して販売店の点検を受けてください。

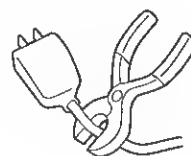


- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除をしてください。



警告 (WARNING)

- 電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、物をのせたり、加熱したり、加工したり、物と物との間にはさんだりしない。
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると感電や火災などの原因になります。



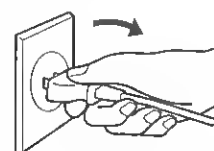
禁止

- フロントガード・リアガードのすき間や、可動部のすき間、フロントガード・リアガードの中にピンや針など金属物等、または指を入れない。
内部にふれたり、異常過熱して火災や感電・けがの原因になります。



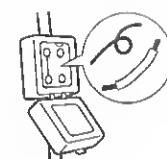
禁止

- 電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。
感電や火災の原因になります。



禁止

- 安全器のヒューズの代わりに針金や銅線などを使わない。
故障や火災の原因になります。



禁止

- 可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。
引火して火災の原因になることがあります。



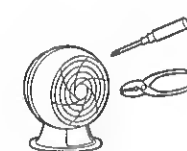
禁止

- 本体に衣類や洗たく物等を、のせたり、近くに置かない。
可動部にかからり、故障の原因になります。



禁止

- 改造はしない。また修理技術者以外の人、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災・感電・けがの原因になります。



分解禁止

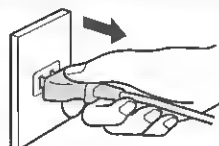
- 修理は、お買い求めの販売店にご相談ください。
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。



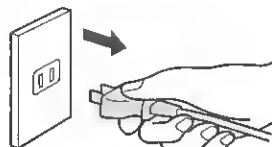
実施

⚠ 注意 (CAUTION)

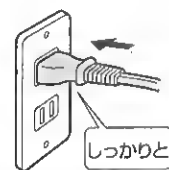
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って抜く。
電源コードをもって抜くと芯線が破損してショート・感電・発火の原因になります。



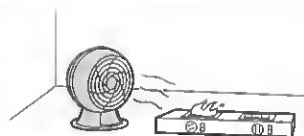
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。
コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。



- 次の場所では使わない。
炎の立ち消え、引火などして火災・感電の原因になります。
 - ・ガスレンジや石油ストーブに直接あてない。
 - ・雨や水しぶきのかかる所。
 - ・油、ほこり、金属粉の多い所。



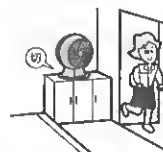
- 風を長時間、からだにあてない。
健康を害することがあります。
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



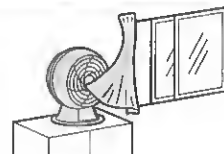
- 持ち運びするときは、必ず取っ手でしっかりと持つ。
手をすべらせて、落下の原因になります。



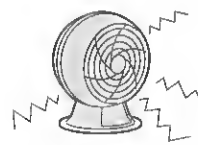
- 外出するときや、温室・飼育室などの人のいない場所では使用しない。
予測できない事故が発生するおそれがあります。



- 障害物（カーテン等）の周囲や不安定な場所では使用しない。
転倒して、羽根の破損や故障、けがの原因になります。



- 異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。
羽根やフロントガードがはずれて部品の落下、けがの原因になります。



- スピナーは、使用中にゆるまないようにしっかりと締め付ける。
締め付けが不十分だと、フロントガードと羽根が接触して羽根割れの原因になります。



⚠ 注意 (CAUTION)

- 本体を無理やり上下させない。本体を無理やり回さない。
動かなくなったらそれ以上は上下させないでください。
また無理やり回さないでください。
無理に動かすと、故障や破損のおそれがあります。
羽根とフロントガードが接触したり、故障、羽根割れの原因になります。



- 保管するときは、お子様や器具の操作方法を知らない人などがふれない所に保管する。
けがや事故の原因となることがあります。

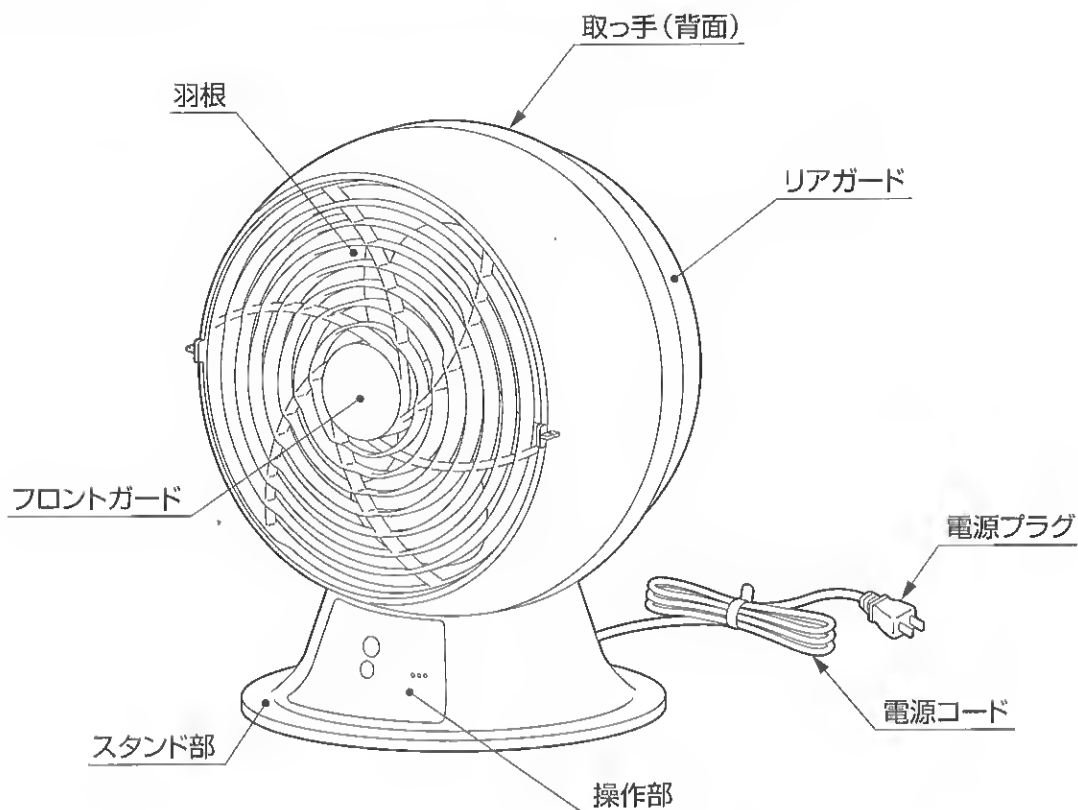


- リモコンに使用する電池は、指定以外の電池を使用しない。
- 電池の⊕と⊖を間違えて挿入しない。
- 電池は充電・加熱・分解・ショートや火の中に入れない。
- 電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかない。
- 種類の違う電池は使用しない。
液漏れ、破裂したり、やけどやけがの原因になります。
液漏れした液にふれたときは、水でよく洗い流して、医師に相談してください。
本機に付着した場合は、直接液にふれないようにふき取ってください。
- 電池は、使えなくなったら、すぐ取り出して処分してください。
電池はお子様が悪く誤って飲み込むと危険です。
万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
- 保管するときは、電池を必ず抜いて保管してください。

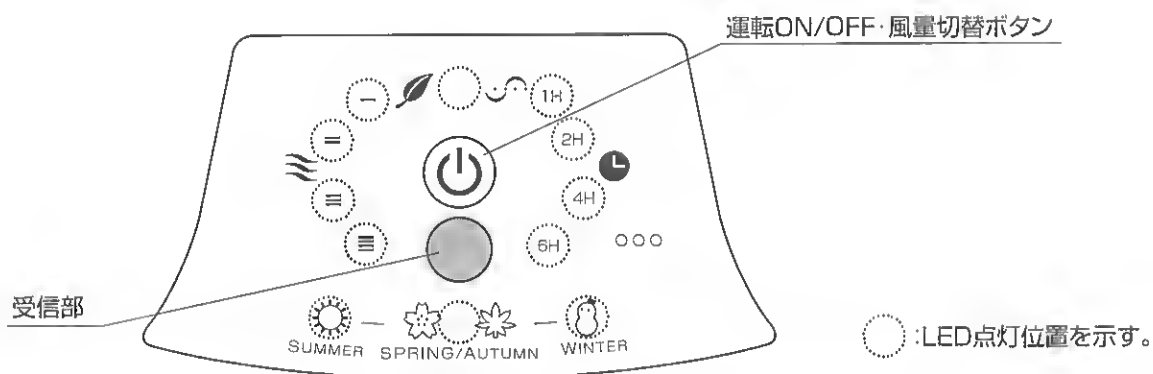


各部のなまえ

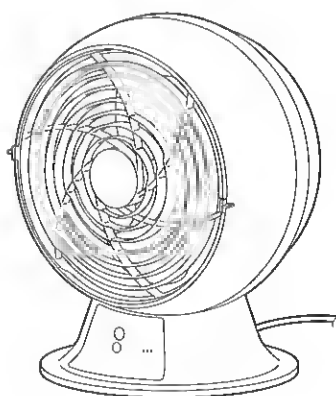
外観図



操作部

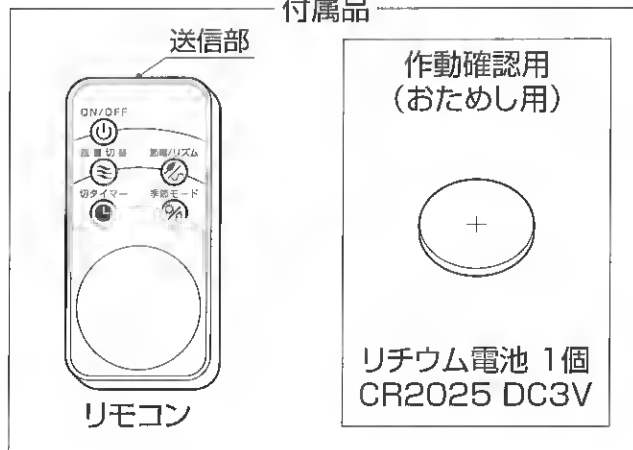


梱包内容



本体

付属品



△警告

- 羽根、フロントガードをつけずに運転しない。
けがの原因になります。
モーター軸が回り出し非常に危険です。



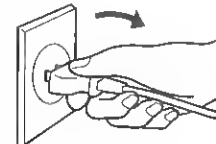
禁止

- フロントガード・リアガードのすき間や、可動部のすき間、フロントガード・リアガードの中にピンや針など金属物等、または指を入れない。
内部にふれたり、異常過熱して火災や感電・けがの原因になります。



禁止

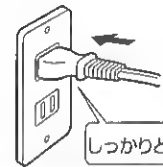
- 電源プラグを抜いて本機の運転を停止しない。
感電や火災の原因になります。



禁止

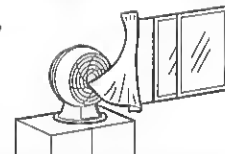
△注意

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。



確認

- 障害物（カーテン等）の周囲や不安定な場所では使用しない。
転倒して、羽根の破損や故障、けがの原因になります。



禁止

お知らせ

- リモコンはていねいに扱ってください。落としたり水がかかったりすると、送信できなくなることがあります。
- リモコンの受信距離は正面で3m以下です。室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
- リモコンの送信部を操作部の受信部に向けて操作してください。操作部の受信部以外へ向けると動作しないことがあります。
- リモコンの送信部と操作部の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。
- リモコン操作をしても作動しない場合、新しいリチウム電池と交換してください。
- リチウム電池の寿命は通常の使い方では約1年です。ただし、電池の「使用推奨期限」に近いものは、電池の交換時期が早くなります。同梱されている電池は**おためし用**ですので早く消耗することがあります。
- 電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよく読み、次の点に注意してご使用ください。
 - ・万が一液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。
 - ・長期間（1箇月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電源プラグを差し込むとブザー音が鳴ります。
- 電源プラグをコンセントに差した後の運転は、そよ風運転になります。
- 電源プラグを抜かずに運転ON/OFFをおこなった時は、1回前に切った状態をマイコンが記憶しています。再度「ON」にした時は、記憶されている状態（切タイマー運転は除く）で運転を開始します。ただし、電源プラグを抜いたときには、マイコンが記憶していた状態が消去されます。
- 初めてご使用になるときは、本体内部などから、塗料のにおいが発生することがありますが、ご使用にともない、においが出なくなります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で運転を「OFF」にしても、マイコンなどの消費電力が約1Wあるため、操作部が暖かくなりますが異常ではありません。

本体操作部で操作する場合

- 本体操作では限られた操作しかできません。通常はリモコンで操作してください。

運転ON/OFF・風量切替ボタン

節電/リズム表示ランプ

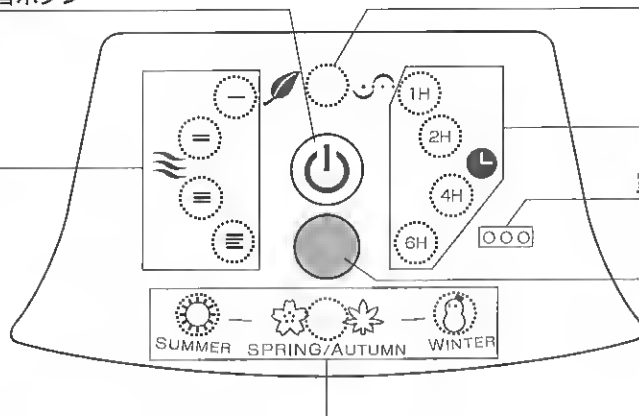
風量表示ランプ

切タイマー表示ランプ

室温検知部

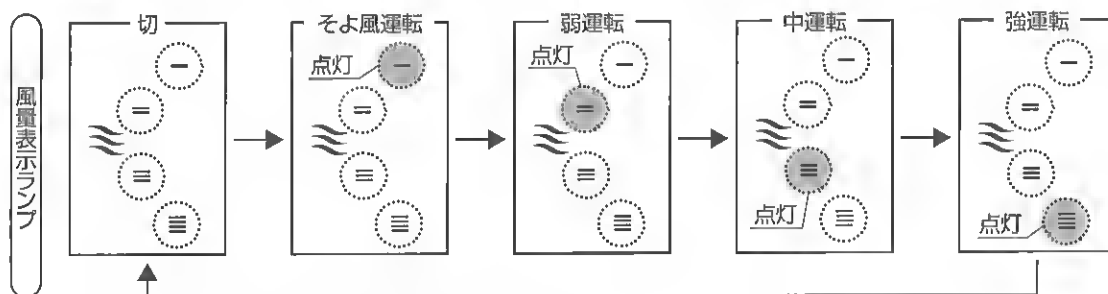
受信部

季節モード表示ランプ



運転ON/OFF・風量切替ボタン

- 「運転ON/OFF・風量切替ボタン」を押すと、電源が入り、運転状態になります。押すごとに下図のように風量が切り替わります。
- 「風量表示ランプ」がすべて消灯しているときに「切」状態です。



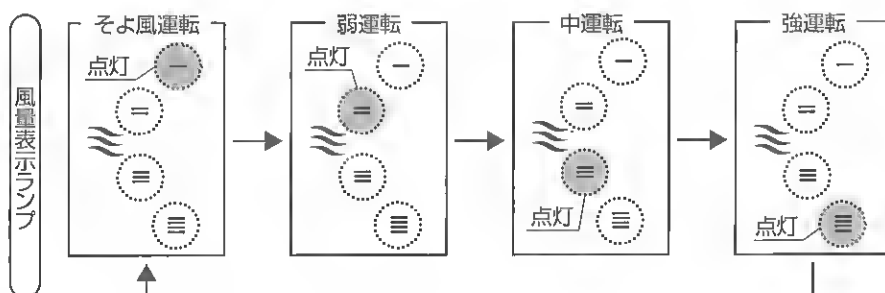
リモコンを使って操作する場合

運転ON/OFFボタン

- 「運転ON/OFFボタン」を押すと、電源が入り、運転状態になります。
- 運転中に「運転ON/OFFボタン」を押すと表示ランプが消え、すべての運転が停止します。

風量切替ボタン

- 「風量切替ボタン」を押すたびに風量が切り替わり「風量表示ランプ」が点灯します。



運転ON/OFFボタン

風量切替ボタン

切タイマーボタン



節電/リズムボタン

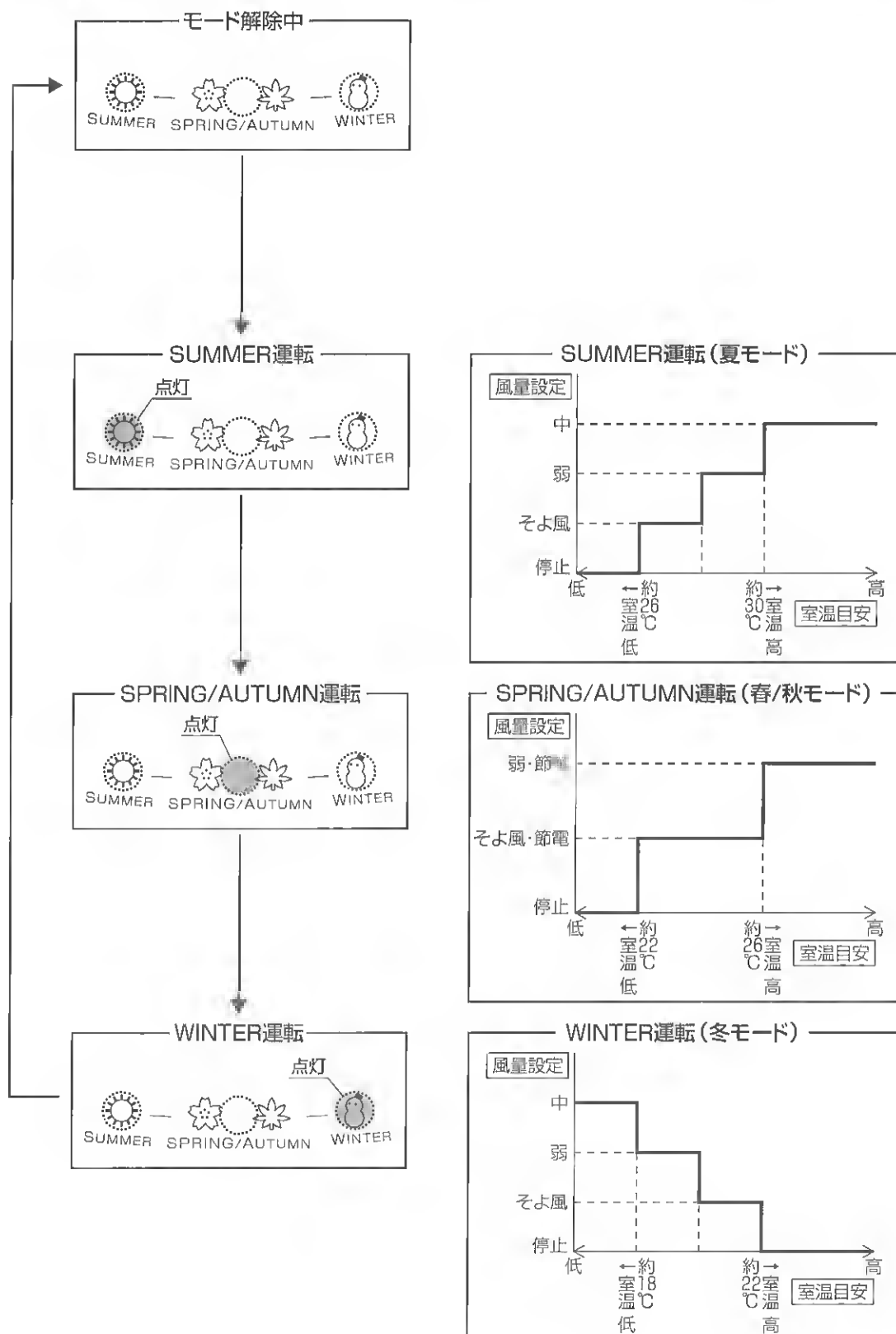
季節モードボタン

季節モードボタン

お知らせ

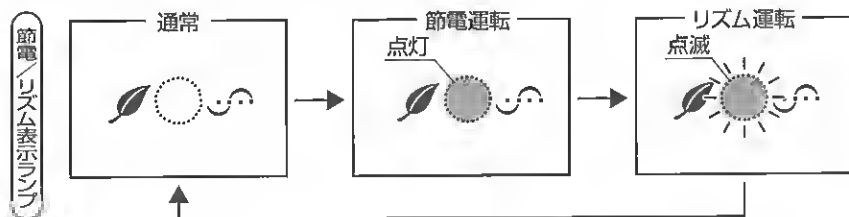
- 故意に温度検知部を温めたり、冷たくしたりすると、正常に温度検知できません。
- 温度検知部は、本体内にありますので実際の室温とは異なります。
- お好みの風量で運転したい時には、風量切替ボタンで設定してください。
- 各モードの室温による停止中には「風量表示ランプ」が点灯しません。

- 「季節モードボタン」を押すたびにモードが切り替わり「季節モード表示ランプ」が点灯します。
- 「季節モード」運転中は、室温検知部で測定される温度によって自動的に風量が切り替わるため、手動の風量調節はできません。



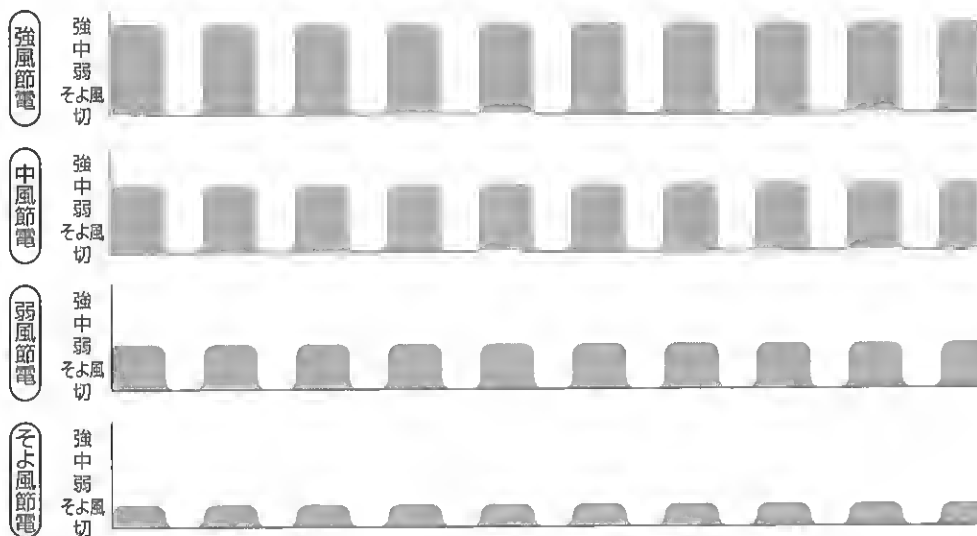
節電/リズムボタン

- 運転中に「節電/リズムボタン」を押すたびに、「節電/リズム表示ランプ」が点灯または点滅して「節電運転」、「リズム運転」を表示します。



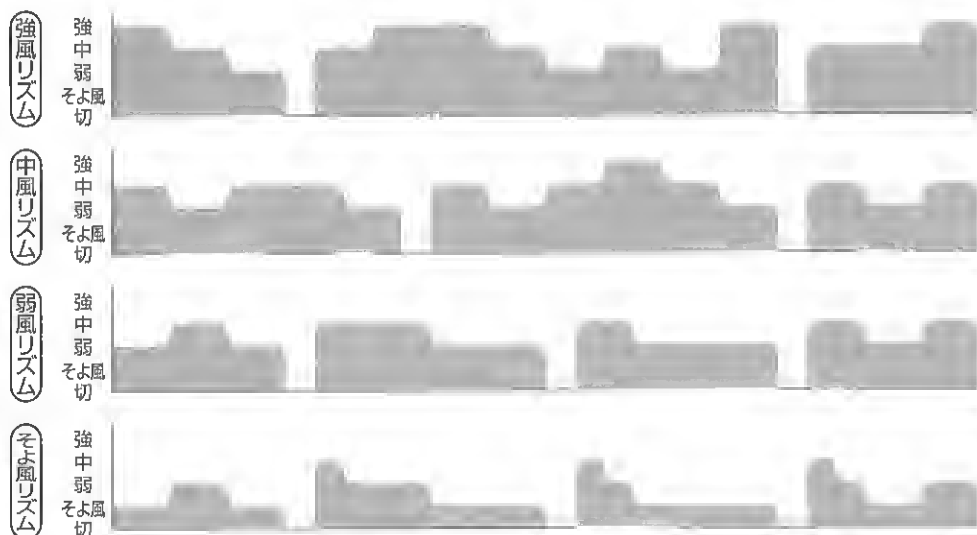
節電運転

- 「節電/リズムボタン」を押して「節電/リズム表示ランプ」を点灯させると「節電運転」になります。
- 各風量の設定にて、右図のように風量パターンが変化します。



リズム運転

- 「節電/リズムボタン」を押して「節電/リズム表示ランプ」を点滅させると、風量が右図のようにリズムミカルに変化する「リズム運転」になります。
- 各風量の設定にて、右図のように風量パターンが変化します。



切タイマーボタン

お知らせ

- タイマー設定中に電源プラグを抜いた場合や停電した場合は、設定が解除されますので、初めから操作をやり直してください。
- 「切タイマー」は運転停止中では設定できませんので、運転中に「切タイマー」予約をしてください。

切タイマー

- 設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

1. 「運転ON/OFFボタン」を押して運転を開始します。
2. 「切タイマーボタン」を押してお好みの時間「1H・2H・4H・6H」を設定してください。
 - 「運転ON/OFF」「風量切替ボタン」「モードボタン」でお好みの設定にすることができます。
 - 時間がたつと「切タイマー表示ランプ」が切り替わり、残りの時間を表示します。
 - 設定時間が終わると、「切タイマー表示ランプ」が消灯し、自動的に運転を停止します。

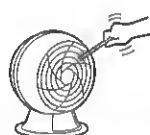
切タイマーを取り消す場合

- 「切タイマー表示ランプ」が消灯するまで「切タイマーボタン」を押して切タイマーを取り消してください。

風向きの変えかた

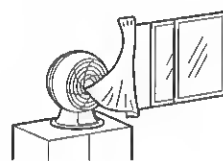
⚠警告

- フロントガード・リアガードのすき間や、可動部のすき間、フロントガード・リアガードの中にピンや針など金属物等、または指を入れない。
内部にふれたり、異常過熱して火災や感電・けがの原因になります。



⚠注意

- 障害物（カーテン等）の周囲や不安定な場所では使用しない。
転倒して、羽根の破損や故障、けがの原因になります。



- 本体を無理やり上下させない。本体を無理やり回さない。
動かなくなったらそれ以上は上下させないでください。
また無理やり回さないでください。
無理に動かすと、故障や破損のおそれがあります。
羽根とフロントガードが接触したり、故障、羽根割れの原因になります。

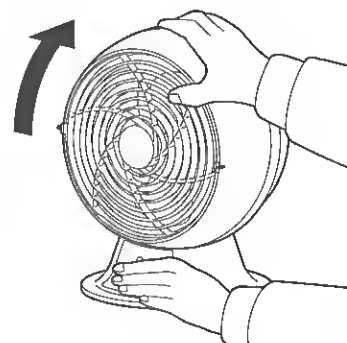


お知らせ

- 風向きを上下に変えるとき、「カチッ」と音がします。
これは角度調節した状態を確実に保持する為の動作音であり異常ではありません。

■風向きを上下に変える場合

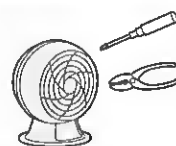
- 運転を停止し、スタンド部分を片手でささえながら、本体を持って、お好みの角度にしてください。角度は本体が正面を向いている状態から4段階で上に向きます。



お手入れのしかた

⚠警告

- 改造はしない。また修理技術者以外の人、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災・感電・けがの原因になります。



分解禁止

- 修理は、お買い求めの販売店にご相談ください。
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。



実施

お願い

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、けがをしないように手袋をはめておこなってください。また、本体は、水あらいやシンナー、ベンジンなどで掃除しないでください。

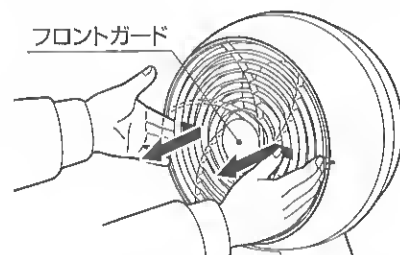
本体の掃除

本体の汚れをぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いたやわらかい布でからぶきします。(乾いた布で強くこすると傷がつきます。)

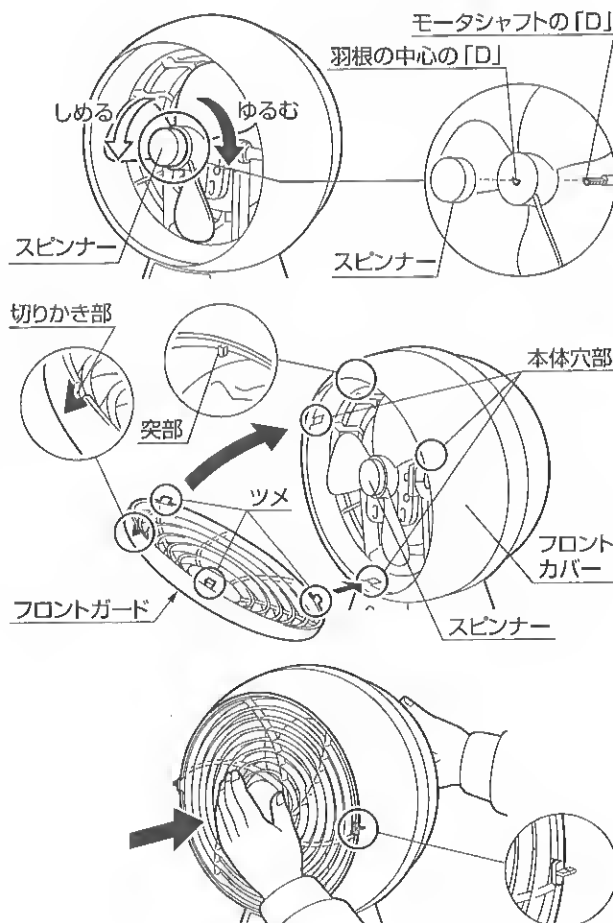
フロントガード・羽根の掃除

お知らせ

フロントガードのツメは本体穴部以外の位置では本体に接触し取付けできません。無理に取り付けると本体の破損や故障、ケガの原因になります。



- ① 本体が停止して、羽根が止まっていることを確認します。
- ② 図のように指を差し込んで、内側にたわませながらフロントガードを引っ張ります。
- ③ 羽根をしっかり持って、スピナーを「時計回り」に回してはずします。
- ④ 本体をしっかりささえ、羽根の中心部分を持ちながら引っ張り、はずします。
- ⑤ めるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布でふき取り、その後、柔らかい乾いた布でからぶきします。
- ⑥ 掃除が終わったら、モータシャフトの「D」と羽根の中心の「D」部分をあわせ差し込みます。
- ⑦ 羽根をしっかり持って、スピナーを「反時計回り」に回して取り付けます。
- ⑧ フロントガードの「▼」と切りかき部をフロントカバーの突部に合わせます。ツメを本体穴部(3ヶ所)にあわせ、本体に取り付けます。
- ⑨ 本体を押さえたままフロントガード全体を押さえて、フロントガードの突起部と本体の目印を合わせてしっかりと取り付けます。

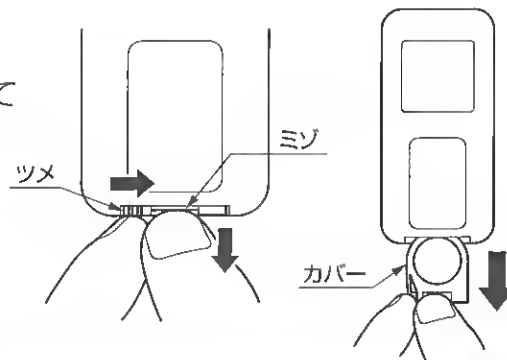


電源プラグ、コンセントの掃除

1箇月に1～2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

リモコンの電池交換のしかた

1. リモコン裏面ツメの部分を軽く押しながら、ミゾに指をかけて引き出します。
2. 古い電池を取り出して、新しい電池 (CR2025 3V) を「+」面を上にして本体にはめ込みます。
3. カバーを本体に納めます。



簡単な故障・異常の見分けかた

症 状	原 因	処 置
運転操作をしても羽根が回らない	●停電していませんか？	●停電復帰後に電源プラグをコンセントに差し込む
	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに差し込む
	●羽根とフロントガードが当たっていませんか？	●正しく組み付ける
	●リモコンの電池が古くなっていませんか？	●新しい電池と入れ替える
においがする	●初めてご使用になるときは、本体内部などから、塗料などのにおいが発生する事がありますが、ご使用にともないにおいが出なくなります。	—————
羽根がときどき止まりそうになる	●「弱風リズム運転」または「そよ風リズム運転」または「節電運転」ではありませんか？	●「弱風リズム運転」または「そよ風リズム運転」または「節電運転」は羽根が止まる制御をしていますので、異常ではありません
操作部やモーター部が暖かい	●運転中は、少し熱を帯びますが異常ではありません。 ●待機中でもマイコンの消費電力で少し熱を帯びますので、異常ではありません。	—————
異音がする	●羽根はしっかりと固定されていますか？	●正しく組み付ける
	●フロントガードはしっかりと固定されていますか？	●正しく組み付ける
	●羽根とフロントガードが当たっていませんか？	●正しく組み付ける
本体がぐらつく	●傾いた場所に置いて運転していませんか？	●安定した水平な場所で使用する

上記処置をおこなっても直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

長年ご使用のサーキュレーターの点検

- モーターがうるような異常な音はしていませんか？
- 焦げ臭いにおいはしていませんか？
- モーターが異常に熱くなったりしていませんか？
- スイッチを入れたら、ちゃんと羽根は動きますか？
- 羽根の回転が遅くなったりしていませんか？
- 羽根はちゃんと回ってますか？異常な振動音を出しながら回ってませんか？
- 電源コードをふれたり折り曲げたりしたら、動いたり動かなかったりすることはありますか？
- スイッチを入れても、動かない時はありますか？

愛情点検

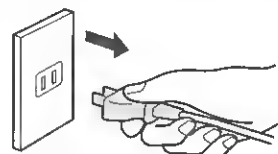


以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い求めの販売店に点検をご相談ください。

保管のしかた

△注意

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



- 保管するときは、お子様や器具の操作方法を知らない人などがふれない所に保管する。
けがや事故の原因となることがあります。



- ① **お手入れのしかた** にしたがって、手入れをしてください。
- ② お買い求めのときの包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない所に保管してください。
- ③ 取扱説明書は大切に保管してください。

仕様

電 圧 (V)	100	
周 波 数 (Hz)	50	60
消 費 電 力 (W)	40	35
回 転 数 (rpm)	1330	1070
風 速 (m/min)	95	75
風 量 (m³/min)	22	17
上下首振り角度 (度)	90	
コ ー ド (m)	1.8	
寸 法 (mm)	幅260 x 奥行240 x 高さ313	
質 量 (kg)	2.0	
安 全 装 置	モーター部温度ヒューズ、電流ヒューズ	

保証とアフターサービス

保証について

●この製品には保証書がついています。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証期間はご購入の日から1年間です。

保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

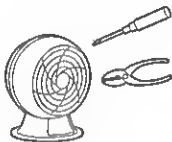


修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはご購入の販売店にご相談ください。

当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●サーキュレーターの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

△警告	●改造はしない。また修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。 火災・感電・けがの原因になります。		 分解禁止
	●修理は、ご購入の販売店にご相談ください。 ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。		 実施

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、ご購入の販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申し付けいただくときは、右のことをお知らせください。

型 式…FC-200TR
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、ご購入の販売店または別紙の「お客様相談窓口一覧」にご相談ください。

●ご贈答、ご転居により、ご購入の販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

株式会社 トヨタミ

ホームページ <http://www.toyotomi.jp>

本 社 〒467-0855

名古屋市瑞穂区桃園町5番17号

フリーコール 0120-104-154

TEL <052>822-1144

FAX <052>822-2742

※別紙の「お客様相談窓口一覧表」を参照してください。

トヨタミ サーキュレーター 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。

お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型 式 FC-200TR 保証期間 お買い求め日より1年間

※お買い求め日 年 月 日

※お客様 姓 名 様

〒 □□□-□□□□

ご住所

〔電 話 () 〕

※販売店名・住所・電話番号

(※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。)

株式会社トヨタミ 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855 ☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

- お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。
- ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、当社までお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い求め後の本機の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書のご提示がない場合。
 - (ト) 部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。
- お客様の個人情報は、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

修理メモ

お客様へ…おぼえのために記入されると便利です。

型 式	FC-200TR	お買い求め年月日	年 月 日
お買い求め店名	(電話番号) () -		